

項目	説明	
試料・情報の 利用目的 及び 利用方法	研究課題名	AI による内視鏡画像自動診断(病変拾いあげ)システムの実証実験
	研究目的	内視鏡画像から病変を自動で見つけ出すシステムを開発することで、病 気の見落としを減らし、早期に正しい診断をつけることに役立てるた め。
	研究対象者	2023 年 3 月までに当院で内視鏡検査を受けた方
	研究期間	西暦 2019 年 10 月 29 日～西暦 2023 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を 利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(内視鏡画像と診断記録) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の 管理について の責任者	当センター研究責 任者	井口靖弘
試料・情報を 利用する者の 範囲	当センターでの実施 診療科/部局等	消化器内科消化管
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施 設での研究責任者	別紙添付